

## 「遺族によるホスピス・緩和ケアの質の評価に関する全国質問紙調査(J-HOPE5 研究)」のお知らせ

王子生協病院では以下の研究を行います。

本研究は倫理委員会の審査を受け承認された後に、研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究課題：遺族によるホスピス・緩和ケアの質の評価に関する全国質問紙調査(J-HOPE5 研究)

研究目的と意義：ホスピス・緩和ケアにとって、診療の質を維持し、患者や家族のQuality of life (QOL)を向上することは、重要な課題で、提供されるケアの質やアウトカムの評価を継続的に行っていく必要があります。ケアの評価は実際の受け手である患者による評価が最も信頼できますが、実際には困難なことが多いため、ご家族やご遺族の方に評価いただくことで、緩和ケアの質の評価を行う方法があります。

この研究は、以下の項目を目的とした全国多施設の緩和ケア病棟で亡くなった患者のご遺族に対する質問紙による調査です。

- 1) ご遺族の方から見た患者さんが受けた緩和ケアの質の評価およびご遺族の悲嘆や抑うつの実態について明らかにする。
- 2) 個々の研究参加施設に緩和ケアの質の評価およびご遺族の悲嘆や抑うつの結果をフィードバックすることにより施設の質保証・質改善の情報を提供する。
- 3) 付帯研究を実施し、我が国の緩和ケアが直面している臨床的学術的課題に対して科学的な調査を行う。

対象・研究方法：

・対象：対象施設は日本の緩和ケア病棟のうち、本研究への参加に同意した施設です(2023年12月18日現在166施設)

当院緩和ケア病棟にて2024年1月31日以前に亡くなった患者さんのうち、基準を満たす80名、全国では13280名の患者さんのご遺族の方が対象となります。

・研究方法：研究期間は2024年1月～2028年12月で、調査票送付予定期間は2024年5月～7月となっております。

本研究は調査票の依頼状に研究についての情報公開を行っており、その返送をもって研究への同意とさせていただきます。

・利用する情報：調査票に記載された結果の他に、患者さんの年齢、性別、がんの発生した場所、緩和ケア病棟の入院日と死亡された日さらに当院緩和ケア病棟の施設に関する情報が研究内容に含まれます。

個人情報の取り扱い：氏名、住所、生年月日などの個人情報は収集しません。患者さんの識別にはIDのみを用い施設外にもちださないため、外部で発表する際は個人の特定は不可能となります。

研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は下記の問い合わせ先にご連絡ください

・問い合わせ・苦情等に対する連絡先：王子生協病院 大澤岳史

住所：北区豊島 3-4-15 TEL:03-3912-2201(代表)

ご協力よろしくお願い致します。